令和3年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名: 鹿児島県 農業委員会名: 伊佐市農業委員会

Ⅰ 農業委員会の状況(令和4年4月1日現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	普通畑	樹園地	牧草畑	計
耕地面積	3,640	1,080	1,080			4,720
経営耕地面積	3,216	489	401	31	57	3,705
遊休農地面積	43	36	36			79
農地台帳面積	3,838	977	977			4,815

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

		農家数(戸)
総農	家数	1,913
自給	的農家数	575
販売	農家数	1,338
	主業農家数	241
	準主業農家数	181
	副業的農家数	916
※ /	農林業センサスに	基づいて記入

1	※ 農林業センサスに基づいて
1	※ 農林業センサスに基づいて 記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	1,420
女性	509
40代以下	65

基本構想水準到達者	16
認定新規就農者	14
農業参入法人	33
集落営農経営	13
特定農業団体	0

経営数(経営)

219

13

集落営農組織 ※農業委員会調べ

認定農業者

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 目

		選挙	委員		j	選任委員			合計
		定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業	委員数								
	認定農業者	_							
	女性								
	40代以下	_							

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 7 年 3 月 31日

		農業委	美員
		定数	実数
農業	委員数	19	13
	認定農業者		9
	認定農業者に準ずる者	_	0
	女性		3
	40代以下		0
	中立委員	_	2

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	53	15	11

^{*}現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
(令和3年		4,720 ha	1,907 ha	40.40%
課	題	基盤整備が実施されていた積が進まない。	ない等、土地条件が悪いところ	が多く担い手農家への集

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ① 集積実績 ②		(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
1,917 ha	2,030 ha	73 ha	105.89 %

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、 担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	・市農政課と利用権設定の促進強化を図る。 ・"貸したい""借りたい"総点検による調査結果をもとに、新たな掘り起こし活動の強化 に努める。
活動実績	・高齢化等による労力不足で耕作困難者について、随時相談を受け、地域の担い手農家への利用権設定を進めた。

- ※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入
- 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	集積目標数値に対し、達成することができた。
活動に対する評価	農業委員・農地利用最適化推進委員の積極的な活動が実を結んだ。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況		30年度新規参入者数	元年度新規参入者数	2年度新規参入者数		
		0経営体	4経営体	2経営体		
		30年度新規参入者 が取得した農地面積	元年度新規参入者 が取得した農地面積	2年度新規参入者 が取得した農地面積		
		0ha	2.3ha	3.5ha		
課	題	あっせん申出後の事務局・委員・市農政課との細やかな連携。				

- ※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。
- ※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和3年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)	
2経営体	1経営体	50.00%	
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)	
2ha	1.7ha	85.00%	

- ※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入 ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入
- ※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	新規就農相談を随時行う。
活動実績	農業委員及び推進委員からの情報提供により就農者への支援が出来た。

- ※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入
- 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	新規参入が1経営体だったことから、集積面積は目標値に及ばなかった。
活動に対する評価	市農政課と連携し相談から就農までを指導出来た。

Ⅳ 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)		遊休農地面積(I	3)	割合(B/	$A \times 10$	0)
	3月現在)	4,720 h	na	78.7	ha		1.67	%
課	題	高齢化・後継者不足が慢性	生的	になっており、遊休化	が加速	こしている。		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により 把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 会和3年度の目標及び宝績

4		$\pi \nearrow \cup \nearrow \eta$	
	解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
	5 ha	-2.2 ha	-44 %

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

0 4		C1011/1/1010	5 /J				
	措置の内容	調査員	数(実数)	調査実施	時期	調査結果取	りまとめ時期
	農地の利用状況	25人		7月~9	7月~9月		~11月
活動	調査	調査方法	調査方法 農地台帳を基に全筆調査を行う。				
計画	農地の利用意向 調査	調査実施時	周查実施時期:11月~1月				
	その他の活動						
	農地の利用状況	調査員数(実数)		調査実施時期		調査結果取りまとめ時期	
	調査		25人	6月~9	月	10月~	~11月
活		調査実施時	期 6月~9月	調査結果取りま	とめ時期	10月~	~11月
動	農地の利用意向	第32条第	第1項第1号	第32条第1項	第2号	第3	3条
実績	調査	調査数	610 筆	調査数	筆	調査数	筆
祁 貝		調査面積	52.2 ha	調査面積	ha	調査面積	ha
	その他の活動						

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	解消による面積に対し、高齢化・後継者不足による不耕作が追い付かない 引き続き、所有者と担い手の結びつきを強化していきたい。
活動に対する評価	農業委員・農地利用最適化推進委員の積極的な取り組みがあった。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 火	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	
現 状(令和3年3月現在)	4,720ha	0ha	
課 題	特になし		

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実	績①	増減(B-①)
	0ha	0ha

- ※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入
- 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農地パトロール等により発覚した場合は適切な処理を求める。
活動実績	農地パトロールを行ったが事例がなかった。
活動に対する評価	特になし

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 132件、うち許可 132件及び不許可 件)

点検項目			具体的な内容						
本は明だのか到		実施状況	聞き取り及び現地訓	き取り及び現地調査にて確認。					
事実関係の	唯祕	是正措置	特になし	寺になし					
公 会 生での	総会等での審議		総会にて1案件ずっ	会にて1案件ずつ承認。					
秘云寺(の)			特になし	ー 等になし					
			申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明 した件数		を説明	0件			
申請者への審認の通知	議結果	実施状況	不許可処分の理由の詳細を説明した件数						
		是正措置	特になし						
□ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ② ③	へ小主	実施状況	インターネットにて議事録を公表。						
審議結果等の公表		是正措置	特になし						
	実施状況 是正措置		標準処理期間	申請書受理から	21日	処理期間(平均)	20日		
処理期間			特になし						

2 農地転用に関する事務(意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 67件)

点検項目			具体的な内容					
事実関係の確認		実施状況	聞き取り及び現地調査にて確認。					
		是正措置	特になし					
総会等での審議		実施状況	総会にて1案件ずつ承認。					
		是正措置	特になし					
審議結果等の公表		実施状況	インターネットにて議事録を公表。					
		是正措置	特になし					
処理期間	実	施状況	標準処理期間	申請書受理から	25日	処理期間(平均)	25日	
	是正措置		特になし					

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目		実施状況					
		内	33	法人			
		うせ	33	法人			
		うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数			法人		
			うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	0	法人		
農地所有適格法人からの報告に ついて			うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人	0	法人		
			提出しなかった理由				
			対応方針				
農地所有適格法人の状況につい て		農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会 が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数			0 法人		
			対応状況				

4 情報の提供等

点検項目		具	具体的な内容	:			
賃借料情報の調査・ 提供	実施状況	調査対象賃貸借件数	683 件	公表時期	令和3年6月		
		情報の提供方法:農業委員会だより					
	是正措置	特になし					
農地の権利移動等の 状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数	10 件	取りまとめ 時期			
		情報の提供方法:利用集積計画決定公告にて公表					
	是正措置	特になし					
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積			4,815 ha		
		データ更新:毎月更新					
		公表:インターネットにて更新					
	是正措置	特になし					

※その他の事務 上記 II からVIに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画 を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅲ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

	農地利用最適化等に関する事務	〈要望·意見〉 特になし。 〈対処内容〉				
	農地法等によりその権限に属され た事務	〈要望・意見〉 特になし。 〈対処内容〉				
※ II~VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載 「本語」では、「本語						
	HPに公表している	その他の方法で公表している				
2	2 農地等利用最適化推進施策	の改善についての意見の提出				
	意見の提出件数	0 件				
	提出先及び提出した 意見の概要					
3	活動計画の点検・評価の公表 HPに公表している	長 その他の方法で公表している				